

平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

調査の概要

墨田区企画経営室広報広聴担当

〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号

電話 03(5608)1111(代)

《調査の概要》

- ◆調査対象 満20歳以上80歳未満の区民
- ◆対象者数 1,500人
- ◆調査方法 個別面接聴取法
- ◆回収数 1,023人
- ◆回収率 68.2%
- ◆調査期間 平成18年7月7日(金)～7月24日(月)

《調査概要の見方》

- ◆数字はすべて回答者全員を100%とした比率(%)です。
- ◆四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- ◆回答選択肢を抽出して扱っている場合は、合計が100%に満たないことがあります。
- ◆複数回答の場合は、合計が100%を超えることがあります。
- ◆“n”は調査回答者数のことです。

平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

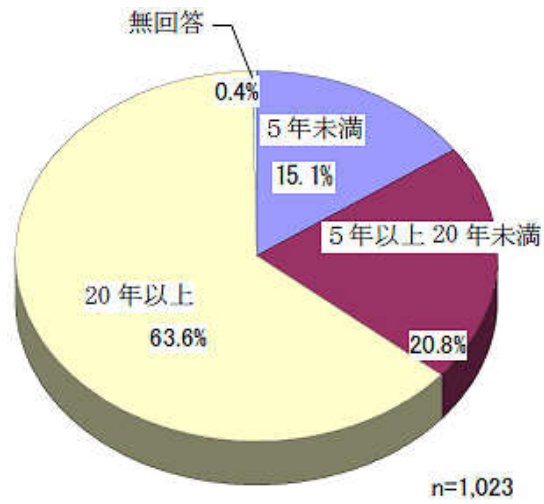
教育

定 住 性

● 居住年数

「20年以上」の長期居住者が6割を超える

区民の居住年数構成は、「5年未満」の短期居住者が15.1%、「5年以上20年未満」の中期居住者が20.8%、「20年以上」の長期居住者が63.6%となっています。

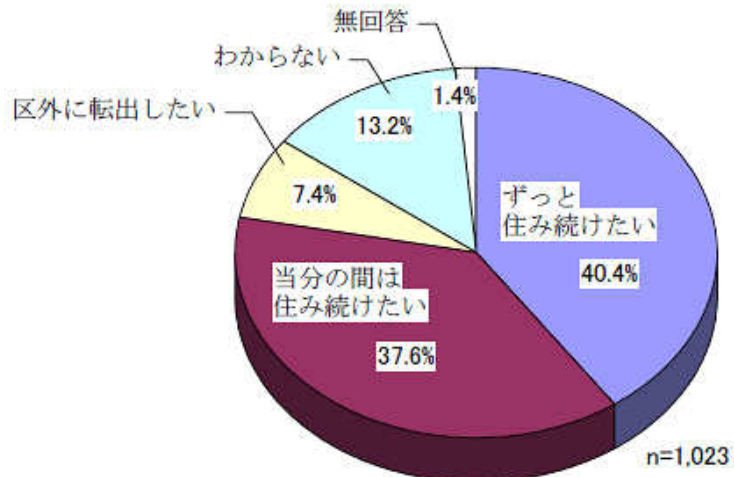


● 定住意向

定住意向を持つ人は8割

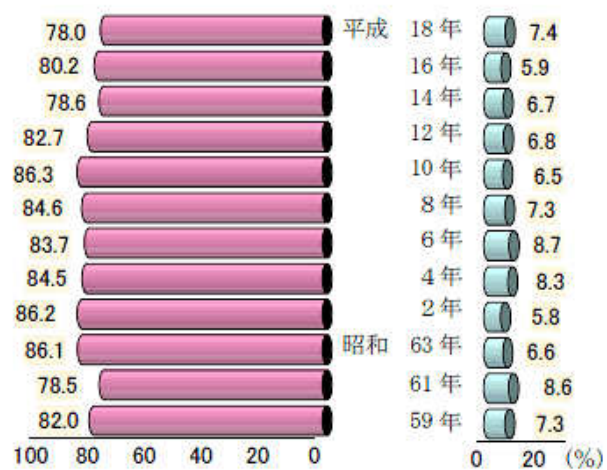
墨田区に「ずっと住み続けたい」という人は、40.4%で、これに「当分の間は住み続けたい」(37.6%)を合わせた《定住意向》は78.0%に達しています。これに対して「区外に転出したい」という《転出意向》は7.4%です。

昭和59年からの変化をみると、定住意向は80%前後、転出意向は10%未満で、安定した傾向を示しています。



【定住意向の推移】

【転出意向の推移】



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

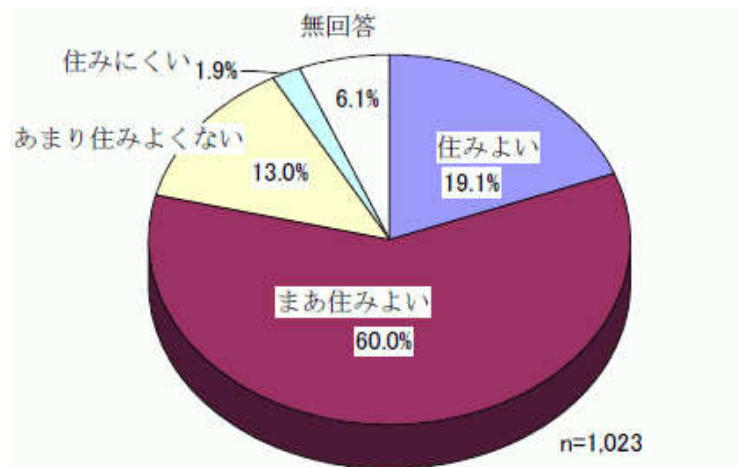
教育

生活環境評価

●生活環境評価

住みごちに満足している人は8割弱

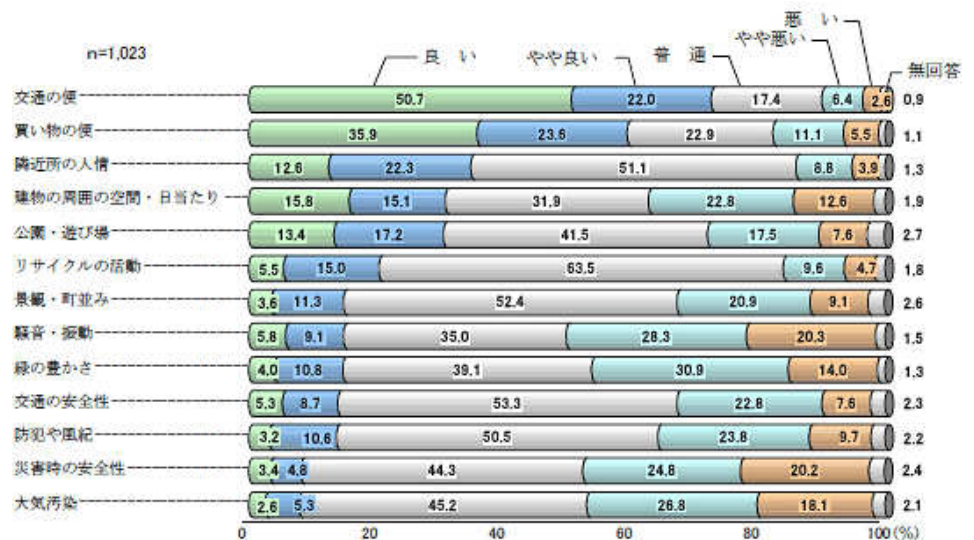
現在の墨田区の住みごちについては、「住みよい」という人が19.1%でした。これに「まあ住みよい」(60.0%)という人を合わせると、墨田区の住みごちに満足している人は79.1%に達しています。一方、「住みにくい」(1.9%)、「あまり住みよくない」(13.0%)と感じている人は合計で14.9%います。



●周囲の生活環境

肯定的評価「交通の便」が72.7%、否定的評価「騒音・振動」が48.6%

墨田区の生活環境を13の項目に分けて「良い」～「悪い」の5段階で評価してもらいました。「良い」と「やや良い」を合わせた肯定的評価をみると、「交通の便」への評価が72.7%と最も高く、これに次いで「買い物の便」(59.5%)への評価が高くなっており、墨田区は生活の利便性に優れたところと評価されています。一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた否定的評価の中で高いのは「騒音・振動」(48.6%)、「災害時の安全性」(45.0%)、「緑の豊かさ」(44.9%)、「大気汚染」(44.9%)などとなっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

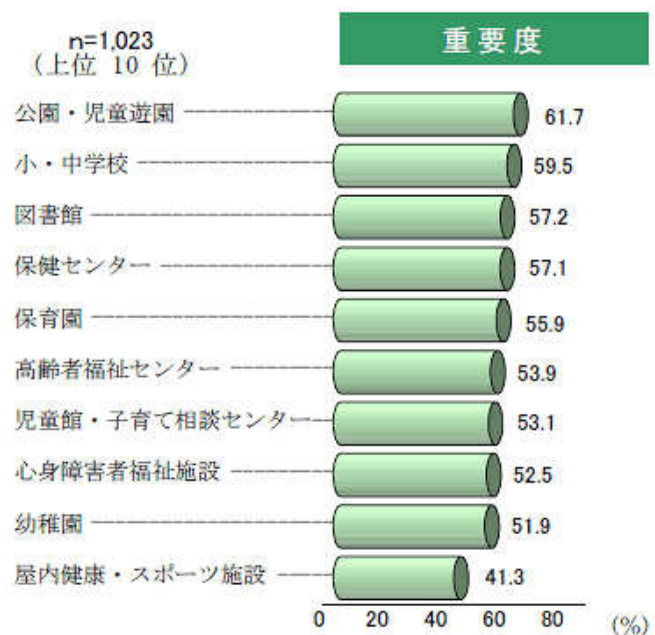
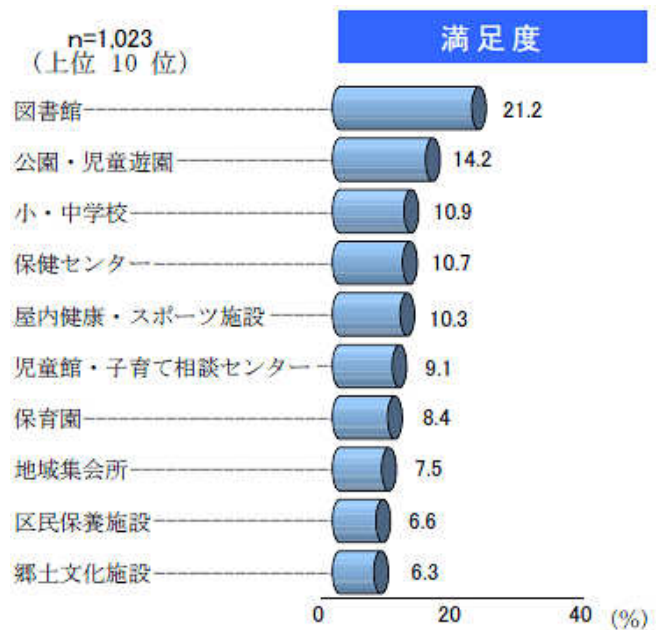
区 政 全 般

● 区の施設の満足度と重要度

「図書館」の満足度が高く、「公園・児童遊園」、「小・中学校」などの重要度が高い

区の施設を16施設あげて、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足(計)」は、「図書館」が21.2%で最も多く、次に、「公園・児童遊園」(14.2%)が続いています。

「重要」と「やや重要」を合わせた「重要(計)」は、「公園・児童遊園」(61.7%)、「小中学校」(59.5%)が6割前後で多くなっています。

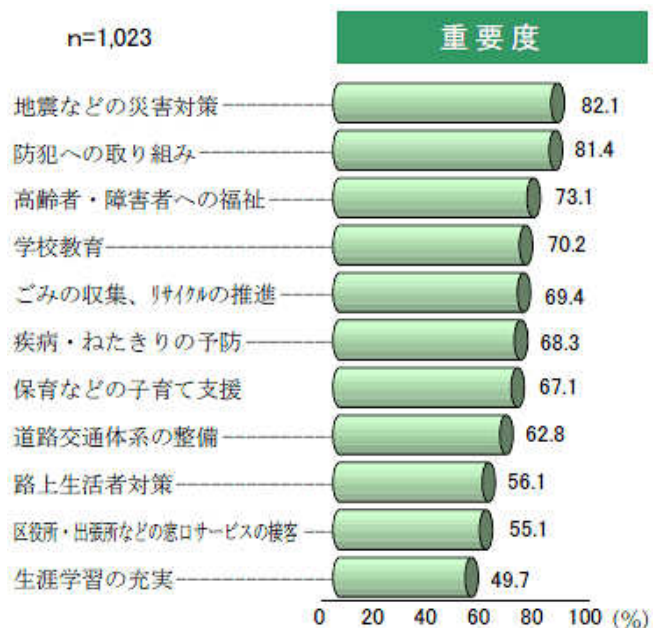
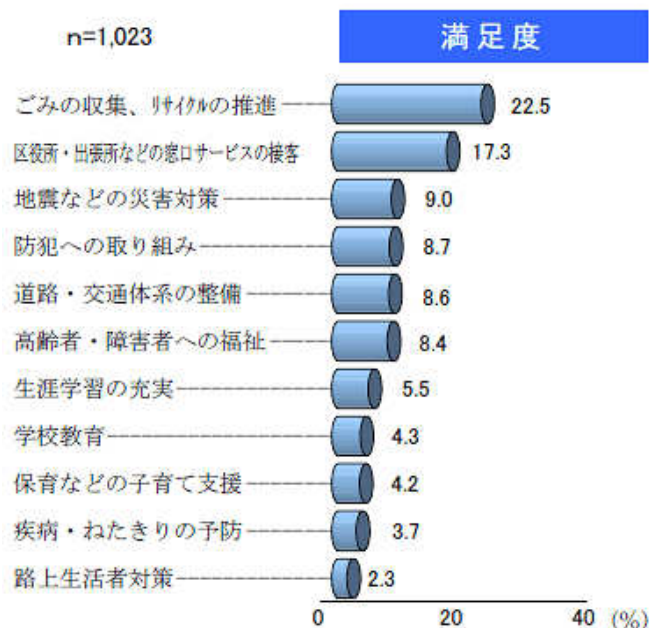


● 区の仕事の満足度と重要度

満足度は「ごみの収集、リサイクルの推進」、重要度は「地震などの災害対策」で高い

区の仕事を11項目あげて、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足(計)」は、「ごみの収集、リサイクルの推進」が22.5%で最も多く、「区役所・出張所などの窓口サービスの接客」(17.3%)が続いています。

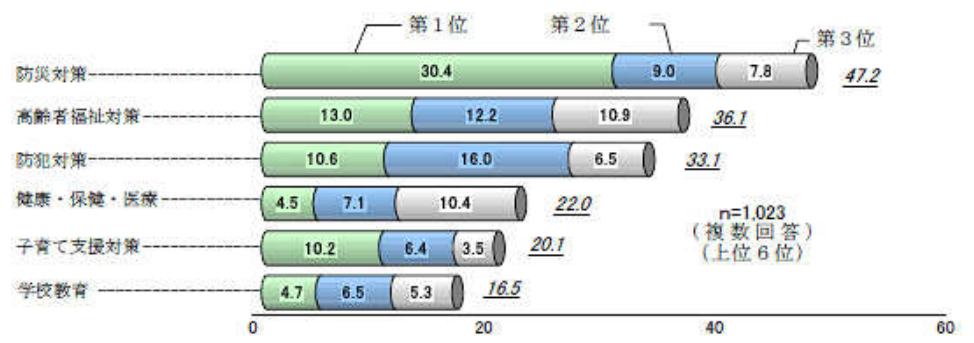
「重要」と「やや重要」を合わせた「重要(計)」は、「地震などの災害対策」(82.1%)と「防犯への取り組み」(81.4%)が8割を超えて多くなっています。



●力を入れるべき施策

「防災対策」が4割台後半でトップ

区の施策のうち、特に力を入れてほしいものを第1位から第3位までの順位をつけてもらいました。第1位から第3位までの総合では、「防災対策」(47.2%)が最も多く4割台後半となっています。続いて「高齢者福祉対策」(36.1%)と「防犯対策」(33.1%)が3割台となっていて、以下「健康・保健・医療」(22.0%)、「子育て支援対策」(20.1%)、「学校教育」(16.5%)となっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

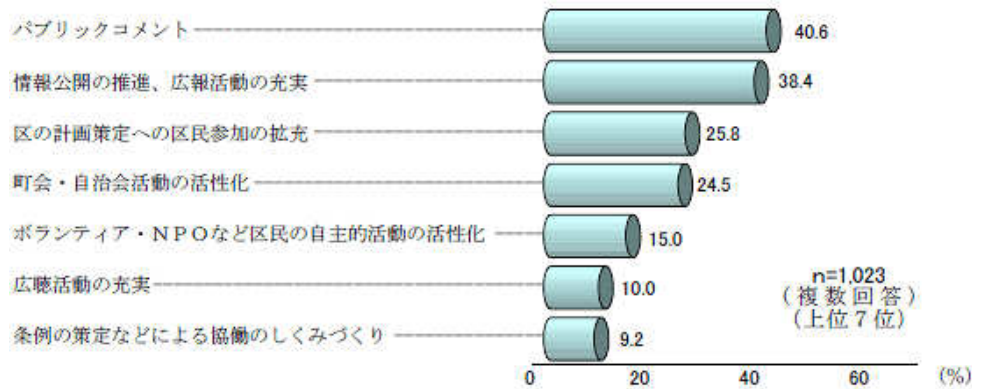
教育

新たな区政の仕組みづくり

●住民との協働による区政推進のために重要な取り組み

「パブリックコメント」が4割超

住民との協働による区政推進のために重要な取り組みを聞いたところ、「パブリックコメント」(40.6%)が最も多く、4割を超えています。次いで「情報公開の推進、広報活動の充実」(38.4%)が3割代後半で高く、以下「区の計画策定への区民参加の拡充」(25.8%)、「町会・自治会活動の活性化」(24.5%)が2割台、「ボランティア・NPOなど区民の自主的活動の活性化」(15.0%)、「広聴活動の充実」(10.0%)、「条例の策定などによる協働のしくみづくり」(9.2%)の順となっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

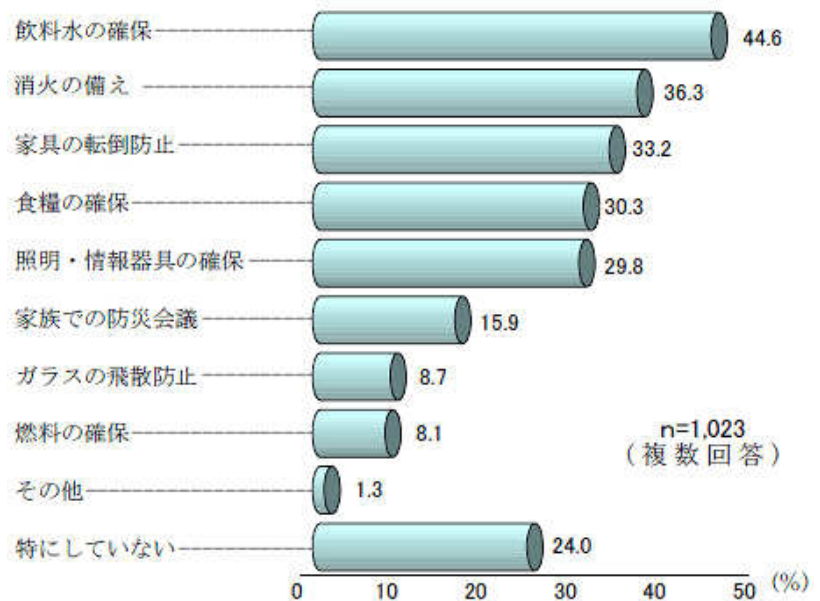
教育

防 災 対 策

●家庭で行っている防災対策

「飲料水の確保」が4割台半ばでトップ

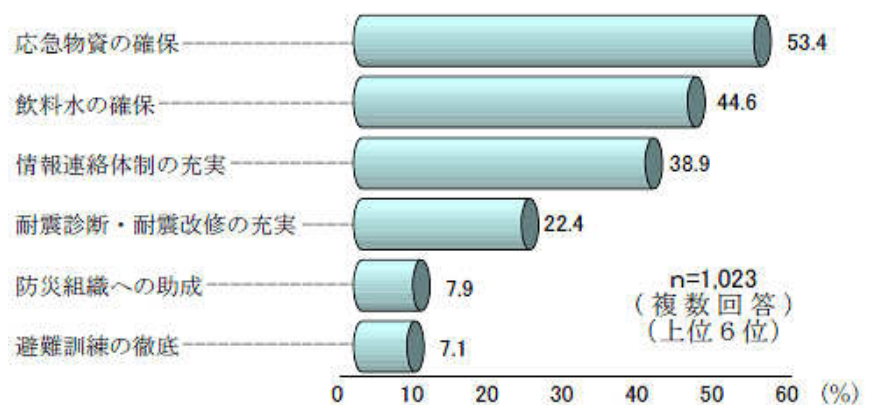
ご家庭で行っている防災対策は、「飲料水の確保」(44.6%)が最も多く、4割を超えています。以下、「消火の備え」(36.3%)、「家具の転倒防止」(33.2%)、「食糧の確保」(30.3%)、「照明・情報器具の確保」(29.8%)などと続いています。その一方で、「特にしていない」(24.0%)が4人に1人の割合となっています。



●防災対策についての要望

「応急物資の確保」が半数以上

防災対策についての要望は、「応急物資の確保」(53.4%)が最も多く半数以上の人が回答しています。次に「飲料水の確保」(44.6%)が4割を越え、「情報連絡体制の充実」(38.9%)でも3割台後半で多くなっています。



調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

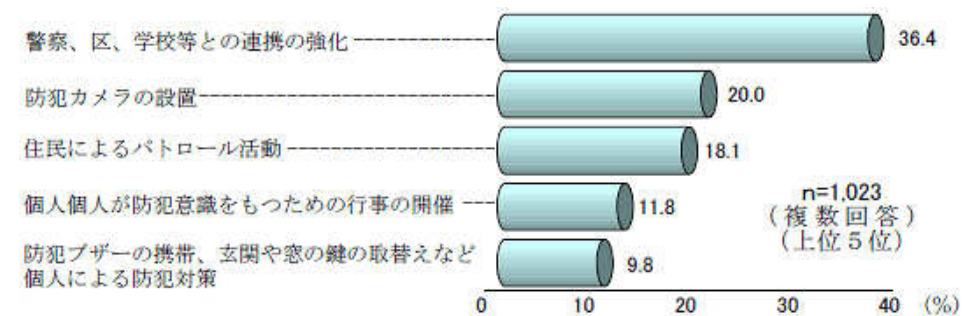
教育

防 犯

●効果的な地域の取り組み

「警察、区、学校等との連携の強化」が3割超

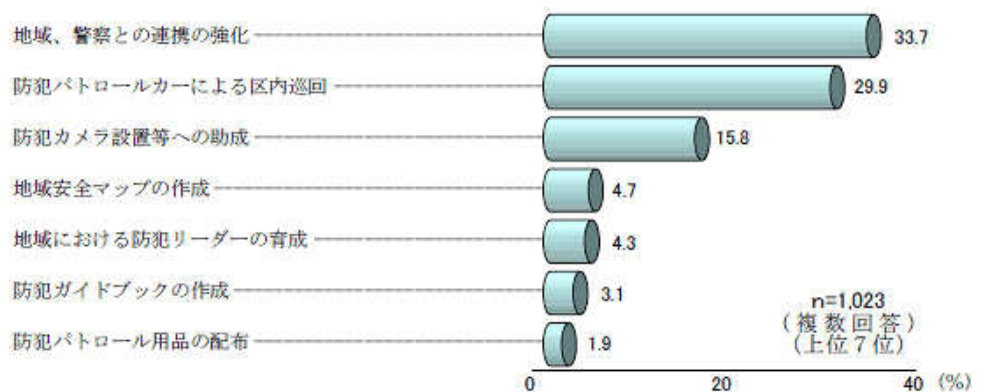
安全で安心な地域社会を実現するために効果的だと考える地域の取り組みを聞いたところ、「警察、区、学校等との連携の強化」(36.4%)が最も多く、3人に1人の割合となっています。以下「防犯カメラの設置」(20.0%)、「住民によるパトロール活動」(18.1%)が2割前後で続いています。



●区が取り組むべき防犯対策

「地域、警察との連携の強化」が3人に1人

今後区が取り組むべき防犯対策を聞いたところ、「地域、警察との連携の強化」(33.7%)が最も多く3人に1人の割合となっています。次の「防犯パトロールカーによる区内巡回」(29.9%)も3割程度と高く、以下「防犯カメラ設置等への助成」(15.8%)、「地域安全マップの作成」(4.7%)、「地域における防犯リーダーの育成」(4.3%)などとなっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

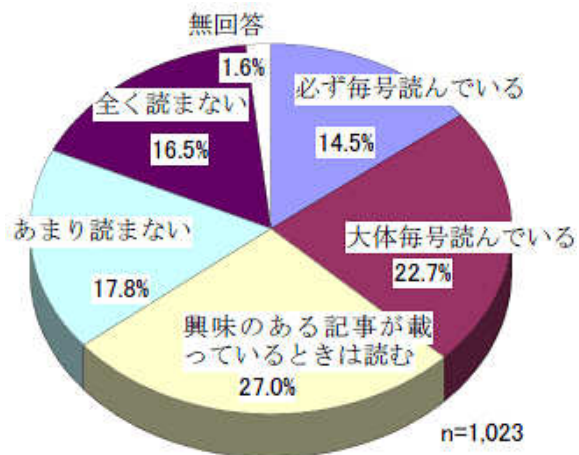
教育

区 政 情 報

●区広報閱讀状況

“閱讀率”は37.2%

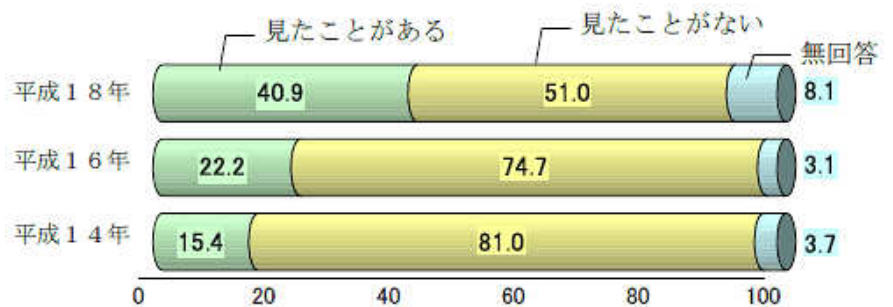
区広報紙「区のお知らせ」の閱讀状況は、「必ず毎号読んでいる」(14.5%)と「大体毎号読んでいる」(22.7%)を合わせた“閱讀率”が37.2%でした。一方、「全く読まない」(16.5%)と「あまり読まない」(17.8%)を合わせた“非閱讀率”は34.3%となっています。



●区のホームページの閲覧状況

「見たことがある」が4割超

インターネットを利用している人に墨田区ホームページの閲覧状況を聞いたところ、「見たことがある」(40.9%)が4割を占めています。



(注) 平成14年、16年においては、インターネットを利用していない人も含まれている。また、<見たことがない>=「あることは知っているが見たことはない」+「見たことがない」としている。

平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

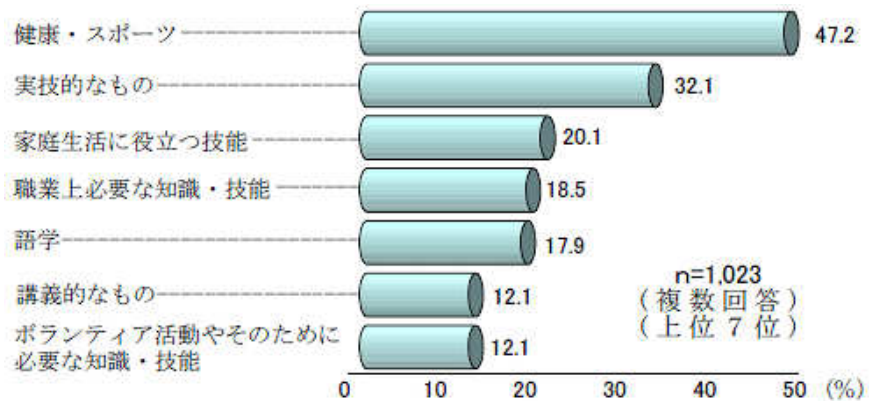
教育

生涯学習

● 今後始めたい、続けたい「生涯学習」

「健康・スポーツ」がトップ

今後始めたい、または今後も続けたい「生涯学習」への取り組みは、「健康・スポーツ」(47.2%)が最も多く、4割を超えています。以下、「実技的なもの」(32.1%)、「家庭生活に役立つ技能」(20.1%)などが続いています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

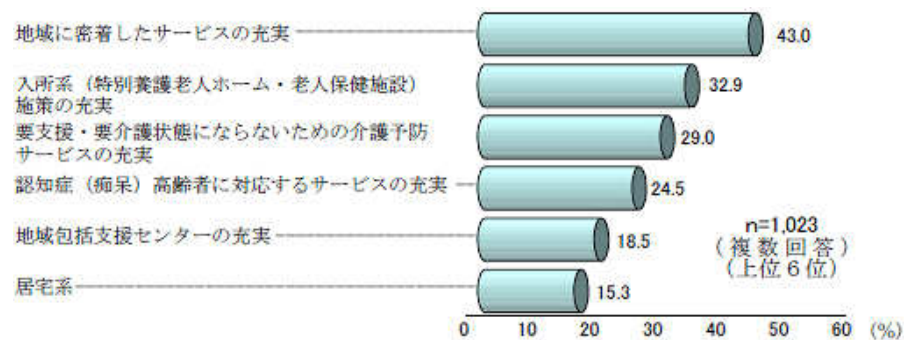
教育

福 祉

●介護保険制度で充実すべきこと 介護保険サービスについて

「地域に密着したサービスの充実」が4割を越えトップ

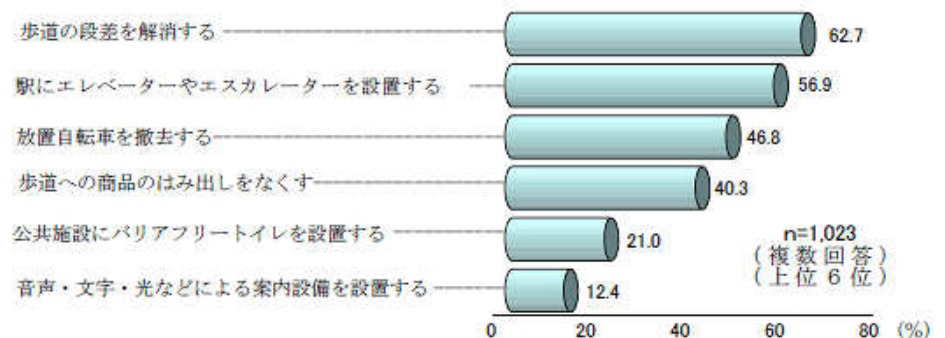
介護保険サービスについて充実すべきことを聞いたところ、「地域に密着したサービスの充実」が最も多く43.0%を占めています。続く「入所系（特別養護老人ホーム・老人保健施設）施策の充実」（32.9%）と「要支援・要介護状態にならないための介護予防サービスの充実」（29.0%）と「要支援・要介護状態にならないための介護予防サービスの充実」（29.0%）も3割前後と多くなっています。



●バリアフリーのために必要なこと

「歩道の段差を解消する」が6割を超えトップ

バリアフリーのまちづくりを進めるために必要なことを聞いたところ、「歩道の段差を解消する」(62.7%)が6割を超えて最も多く、続く「駅にエレベーターやエスカレーターを設置する」(56.9%)も5割台半ばで高くなっています。以下「放置自転車を撤去する」(46.8%)、「歩道への商品のはみ出しをなくす」(40.3%)などとなっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

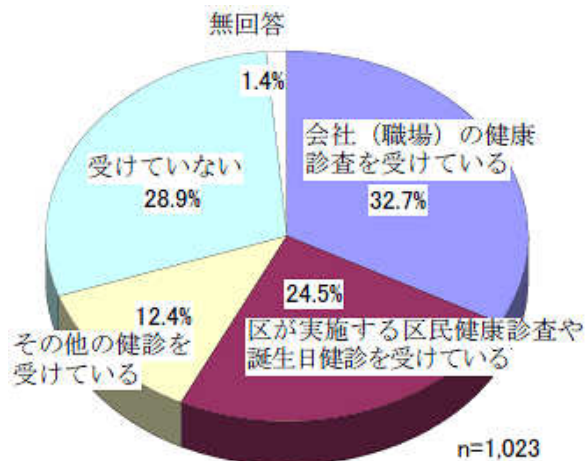
教育

健康づくり

●健康診査の受診有無

何らかの健診を受けている人は7割

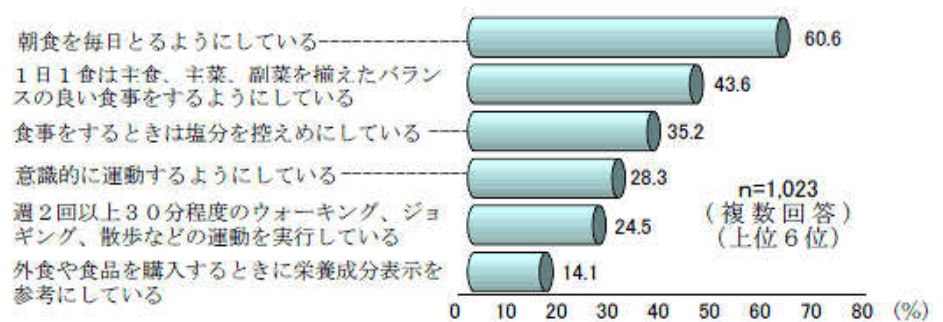
健康診査の受診有無は、「会社（職場）の健康診査を受けている」など7割の人が何らかの健康診査を受けていますが、「受けていない」(28.9%)人も3割近くみられました。



●日ごろ健康のために行っていること

6割の人が「朝食を毎日とるようにしている」

日ごろ健康のために行っていることを聞いたところ、6割の人が「朝食を毎日とるようにしている」(60.6%)と回答しています。以下、「1日1食は主食、主菜、副菜を揃えたバランスの良い食事をするようにしている」(43.6%)、「食事をするときは塩分を控えめにしている」(35.2%)、「意識的に運動するようにしている」(28.3%)の順で続いています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

子 育 て 支 援

●子育てに関する施策要望

＜一時預かり＞が最も多い

充実を望む区の子育て施策は、「保育に困ったときに、一時預かりなど柔軟に対応するサービス」(43.0%)が4割を超え最も多く、「安心して遊ばせることができる公園」(30.8%)、「困ったとき、不安なときの相談体制」(29.7%)、も3割前後と多くなっています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

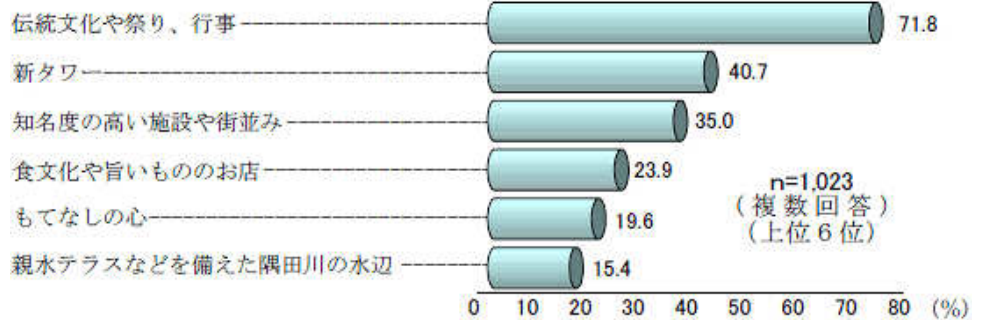
教育

観 光

●観光振興のためのアピール

「伝統文化や祭り、行事」が7割を越え突出

観光振興のためにアピールしたいものを聞いたところ、「伝統文化や祭り、行事」(71.8%)が7割を超えて突出しています。以下「新タワー」(40.7%)、「知名度の高い施設や街並み」(35.0%)、「食文化や旨いもののお店」(23.9%)の順で続いています。



平成18年度
墨田区の世論 2006

= 第19回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯

区政情報

生涯学習

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

教 育

● 今後の区立学校での取り組み

「道徳教育などを通じ、心の教育を推進する」が半数を超える

今後、区立学校で力を入れて取り組んでほしいことを聞いたところ、半数以上の人々が「道徳教育などを通じ、心の教育を推進する」(57.7%)と回答しています。また、「子どもの安全対策を充実する」(40.5%)、「スポーツ活動などを通じ、健やかな体づくりを行う」(39.1%)、「自然体験・地域活動などの体験活動を充実する」(39.0%)なども4割前後で多くなっています。

